

事業成果報告書

1. 教育委員会名 : 岡山県真庭市教育委員会
2. 研究主題 : 学校統合を行う場合の教育環境充実事例
※事業計画書「3. 研究主題」と同じ
3. 研究タイトル : 地域参画で進める新しい子育て教育環境の創造
※事業計画書「4. 研究タイトル」と同じ
4. 研究課題 : ア. 統合後の学校が新たな学区の地域コミュニティの核として高い教育機能を発揮するための方策に関する研究
ウ. 長時間通学や、通学へのスクールバス・交通機関等の導入に伴う課題の解消に関する研究
エ. 統合を契機とした魅力的な学校づくりに関する先進的な取組
※事業計画書「5. 研究課題」と同じ
※必要に応じて、適宜、行を追加すること。

5. 事業の実績

(1) 調査研究のねらい

真庭市北房地域において、地域参画を中核にして、認定こども園・小学校・放課後児童クラブを同一敷地に設置することによる新しい教育環境づくりを推進することにより、幼児期から児童期の育ちを連続性でとらえる教育環境の充実と地域住民が子育て教育に参画する中で有用感や地域貢献の意欲を高めることで、地域活性化を一元的に進める。
学校統合を契機に、小学校間、小学校と中学校、地域の学校教育への参加と学校の地域貢献という双方向の関係づくりを軸に学校と地域社会の連携を強化し、地域に根ざした教育文化を創る。

※要点をまとめ、簡潔に記載すること。

(2) 調査研究の実施状況（平成29年度）

4月	
5月	修学旅行（6年生合同）（5/24・25）
6月	第18回統合準備委員会（6/27） 交流事業（観劇会実施）（6/23） ほたるの発表会（4年生合同）（6/10）
7月	第19回統合準備委員会（7/25） 交流事業（北房地区水泳記録会実施）（7/28）
8月	第20回統合準備委員会（8/24）
9月	
10月	第21回統合準備委員会（10/18） 海の学習（5年生合同）（10/17・18） 交流事業（低学年）（10/31） 交流事業（中学年）（10/19） 交流事業（高学年）（10/2）
11月	
12月	第23回統合準備委員会（12/21） 研修視察（木造校舎）（12/18） 北房教育研究会キャリア教育講演会（12/4）
1月	第24回統合準備委員会（1/19） 北房小学校PTA説明会（1/24）

2月	北房小学校新入学生保護者説明会 (2/19)
3月	

※必要に応じて、適宜、行を追加すること。

※取組内容が分かる資料等がある場合は、適宜添付すること。

※本事業から経費を支出した事項（会議・研修会・フォーラム等の開催、視察、調査研究の委託など）については、必ず記載すること。

6. 事業の成果

(1) 研究課題に応じて設定した具体的目標に対する達成状況

園章・校章の公募、園歌・校歌の選定について、地域参画の準備委員会で熟議し決定に至った。また、モデル地区として、準備委員会をベースとするコミュニティ・スクールへの指定に向けて、調査・研究を進めていく。

安全・安心な通学ができるよう地域による見守り体制の整備および遠距離通学支援（スクールバス・タクシー）にかかる運行案、停留所、通学路等の決定を行った。今後、実際の通学状況により微調整を行う必要がある。

育ちの連続性・学びの連続性を重視した教育課程の編成に向けて、学校間交流を計画通り行い、統合への意識醸成を図った。また、中学校外国語科教員が小学校へ指導に入り、授業改善や小中ギャップの解消等、小中連携強化を行った。義務教育の出口を見据えた一貫的な教育を推進する。

※必要に応じて、適宜、表を追加・削除すること。

(2) 成果物等

- ① 北房地区4小学校交流事業（プログラム）実施効果
- ② 北房小学校教育推進にかかる提案書概要
- ③ 教育課程一元化検討資料
- ④ 準備委員会に係る報告書
- ⑤ 遠距離通学支援に係る運行計画案

※必要に応じて、適宜、枠を広げること。

※成果物（冊子・パンフレット等の印刷物）については、10部添付すること。

※成果物（冊子・パンフレット等の印刷物）の電子媒体がある場合は、併せて送付すること。

(3) 今後の取組予定

学校運営協議会設立に向けた準備検討委員会の運営、スクールバス・タクシーの運行検証、園・小学校・中学校の接続による一貫的な教育活動の実施をする。

※要点をまとめ、簡潔に記載すること。